



「伝説のエンダーくん」
 まはら三桃 著 小学館 YA 91.3 マ

校内のあちこちにある伝説のヒーロー「エンダーくん」の落書き。「エンダーくんの愛はふめつ」「エンダーくんはお金よりつよし」？ 落書きから始まる先生と生徒のオムニバス形式の物語。

こんな本も読んでみたら

- 『種をまく人』 ボール・フライシュマン著 片岡しのぶ訳 あすなろ書房 YA 93 フ
- 『漂流物』 デヴィッド・ウィーズナー作 BL出版 YA E ウ
- 『11の声』 カレン・ヘス作 伊藤比呂美訳 理論社 93 ハ
- 『傍らの人』 三羽省吾著 幻冬舎 F ミ
- 『桐島、部活やめるってよ』 朝井リョウ著 集英社 YA 91.3 ア



「このTシャツは児童労働で作られました。」
 シモン・ストランゲル 著 枇谷玲子 訳 汐文社 YA 94 ス

厳しい環境の中Tシャツを作り続ける女の子。そんな世界を変えたいと遠く離れた国で願う女の子。世界を見る目が、自分の生き方への考えがちょっと変わるかも知れない一冊。

こんな本も読んでみたら

- 『ふつうの子にできるすごいことーぼくたちにも守れるいのちと環境ー』 ガース・サンテム編著 颯田あきら訳 和田穹男監訳 めるくまーる YA 28 サ
- 『世界がもし100人の村だったら 4 子ども編』 池田香代子編 マガジンハウス編 マガジンハウス 304 セ 4
- 『たりないピース』 宮崎あおい著 宮崎将著 森本美絵写真 小学館 302 ミ
- 『リキシャ★ガール』 ミタリ・パーキンス作 ジェイミー・ホーガン絵 永瀬比奈訳 鈴木出版 93 パ

こ ども の た め の と し ゃ か ん だ よ り

逗子市立図書館 2015年(平成27年)1月5日発行 vol.6

マーメイドくらぶ

逗子市逗子 4-2-10 046(871)5998 (電話案内サービス)



連想型読書のススメ
 ～一冊の本から広がる世界～

本を読むと今まで知らなかった世界の存在に気づくことがあるよね。不思議に感じることも、おもしろいと思うことがあったら、他の本にも手を伸ばしてみよう。するとますます興味がわき上がり、疑問がふくらんで、どんどん世界が広がっていくかも…。

今回のマーメイドくらぶでは、2014年、図書館YAコーナーに入った本の中から7冊を選び、それぞれの本から広がるおすすめの本を紹介します。

『マーメイドくらぶ』って・・・？

『マーメイドくらぶ』は、子ども版とYA(ヤングアダルト)版を3か月毎に交互に発行しています。テーマごとの本の紹介や図書館からのお知らせなど、図書館と本に関する情報をできるだけたくさんお届けします。



「14歳からわかる 生命倫理」

あまみやかりん 雨宮処凛 著 河出書房新社 YA 49 ア

医学の進歩によって命の格差が生まれ、命の選別が行われている現実。生命倫理って難しそうだけど、「命」を巡る難問にぶち当たった時、きっと役に立つはず。

こんな本も読んでみたら

- 『生まれてよかった』 広瀬飛一写真 福岡光子文 日本図書センター 49 ヒ
- 『生まれてくるってどんなこと?』 川松泰美著 平凡社 YA 36 カ
- 『心はつながっている』
- グエン・ドク著 グエン・ファン・ホン訳 幻冬舎 YA 28 グ
- 『大好きに生きる!』 吉野敬介著 東京書籍 YA 15 コ
- 『大人になるヒント』 中沢けい著 メディアパル YA 37 ナ



「友だちは永遠じゃない」

「社会学でつながりを考える」(ちくまプリマー新書)

もりしんいち 森真一 著 筑摩書房 M 36 モ

一時的に協力する社会、無縁社会…。現代は、こんな社会!? つながりを維持するには、どうしたらいいだろう。さあ、一緒に考えよう。

こんな本も読んでみたら

- 『社会とどうかかわるかー公共哲学からのヒントー』(岩波ジュニア新書) 山脇直司著 岩波書店 M 36 ヤ
- 『友だち幻想ー人と人の〈つながり〉を考えるー』(ちくまプリマー新書) 菅野仁著 筑摩書房 M 36 カ
- 『園芸少年』 魚住直子著 講談社 YA 91.3 ウ
- 『グラウンドの詩』 あさのあつこ著 角川書店 YA 91.3 ア



「ルリユール」

むらやまさき 村山早紀 著 ポプラ社 YA 91.3 ム

「黒猫工房では、あなたの大切な本を修復いたします。」 ひょんなことからルリユール(本の修復)の仕事を手伝うことになった瑠璃だったが…。

こんな本も読んでみたら

- 『美しい書物』 柄折久美子著 みすず書房 O22 ト
- 『ルリユールおじさん』 いせひでこ作 講談社 YA E イ
- 『つぐみ』 吉本ばなな著 中央公論新社 F ヨ
- 『旅する絵描きーパリからの手紙ー』 伊勢英子著 平凡社 915 イ
- 『かわいい手製本ー童話をテーマに自分らしく作る本とかたちー』 水野真帆著 毎日コミュニケーションズ O22 ミ



「ロボットは東大に入れるか」

あらいのりこ 新井紀子 著 イースト・プレス YA 00 ア

将棋で人間に勝ったロボットだけど、猫を猫、犬を犬、狐を狐としてどう認識するのか。著者と学生が討論しながら進んでいく内容は大変わかりやすい。結論は…?

こんな本も読んでみたら

- 『東大准教授に教わる「人工知能って、そんなことまでできるんですか?」』 松尾豊著 塩野誠著 KADOKAWA 007 マ
- 『ロボットとの付き合い方、おしえます。』 瀬名秀明著 河出書房新社 YA 54 セ
- 『頭の大きなロボット』 星新一作 和田誠絵 理論社 91.3 ホ
- 『心をもつロボットー鋼の思考が鏡の中の自分に気づく!ー』 武野純一著 日刊工業新聞社 007 タ



「永田町大好き! 春香クリスティーンのおもしろい政治ジャパン」

はるか 春香クリスティーン 著 マガジンハウス YA 31 ハ

衆議院と参議院の違いは? 国会議事堂って入れるの? 政治家の追っかけが趣味という著者が政治のキホンを超わかりやすく解説。

こんな本も読んでみたら

- 『14歳からの政治2 もっと身近に「政治」がわかる教科書』 浅古瑞紀〔ほか〕著 ゴマブックス YA 31 ジ 2
- 『政治のキホン100』(岩波ジュニア新書) 吉田文和著 岩波書店 M 31 ヨ
- 『大図解国会議事堂ー日本の政治のしくみー』 国土社編集部編 国土社 31 ダ
- 『未来の選択ー僕らの将来は、政策でどう変わる? これからの日本=自分の未来を考えるー』 金野索一編 日本政策学校編 ディスカヴァー・トゥエンティワン 312 ミ